

2024年ISD学校債とは？

提案の詳細



11月5日までの投票をお忘れなく！

2024年11月5日の投票における住民提案1

Issaquah学校区は2024年11月5日の住民投票で学校近代化とその施工のため6億4230万ドルの学校債への承認を提案しています。

学校債とは何ですか？

学校債は、特に学校の改修、新しい学校の建設、不動産の取得、建物内の施設とシステムの修理改善など、建設と維持のための資金を提供します。資金は優れた学習環境を提供し、適切なクラスの規模に十分なスペースを確保するのに役立ちます。州が提供する公立学校の通常の建設または維持管理費用は最小限に抑えられているので、代わりに地域の有権者が学校債をこの目的に使用することを承認する必要があります。州法では、学校債による資金はクラス運営や職員の給与ではなく、建物と維持管理のみに使用することを義務付けており、可決には地域有権者の過半数(60%)の承認が必要です。住宅ローンと同様に、債券は20年を超えて返済できるため、納税者が負担する年間コストを抑えるのに役立ちます。

2024年学校債の内容は？

安全とセキュリティのアップデート：すべての学生と職員にとって安全な教育環境の確保

- インターホンシステム、訪問者および建物監視システムの更新
- 学校区全体の約1600台の防犯カメラ交換
- 侵入者防止用の窓カバー設置
- 必要な場所のゲートやフェンスなど境界セキュリティの強化
- 必要な場所の火災警報システムのアップグレードまたは交換の継続
- 費用: 1790万ドル

建物の近代化とエネルギー効率改善：建物の寿命を延ばし、運用のコストを節約

- 27箇所の老朽化した屋根の交換または修理
- 修復または更新:
 - * 26箇所の冷暖房システム
 - * 建物の寿命を延ばす配管、外壁、窓
 - * 時代の教育に沿ったオーディオおよびビジュアル技術システム
 - * 20箇所の厨房エリアとその設備
- 25箇所でコスト効率と持続可能性を向上させる照明と制御システムの更新
- 費用: 3億1704万5000ドル

学生の健康面やスポーツへの支援：包括的でアクセスしやすく、安全であり管理されたスペースの提供

- すべての生徒に包括的な環境を提供し、安全性とアクセシビリティを強化するため、エレメンタリー運動場の表面、排水溝、古い設備などを交換
- 障害を持つ生徒のための感覚スペース、支援技術、学習スペースや運動場などでアクセシビリティ機能を追加またはアップグレード

地域別計画一覧

- 安全性とセキュリティのアップデート
- 高校の建物収容人数とプログラムの拡大
- 建物の近代化とエネルギー効率改善
- 学生の健康面やスポーツへの支援

	●	●	●	●
Apollo	●	●		●
Briarwood	●	●		●
Cascade Ridge	●	●		●
Cedar Trails	●	●		●
Challenger	●	●		●
Clark	●	●		●
Cougar Ridge	●	●		●
Creekside	●	●		●
Discovery	●	●		●
Endeavour	●	●		●
Grand Ridge	●	●		●
Issaquah Valley	●	●		●
Maple Hills	●	●		●
Newcastle	●	●		●
Sunny Hills	●	●		●
Sunset	●	●		●
Beaver Lake	●	●		●
Cougar Mountain	●	●		●
Issaquah Middle	●	●		●
Maywood	●	●		●
Pacific Cascade	●	●		●
Pine Lake	●	●		●
Gibson Ek	●	●	●	●
Issaquah High	●	●	●	●
Liberty	●	●	●	●
Skyline	●	●	●	●
Proposed New High School	●	●	●	●
ACT Campus	●	●		●
Administrative Center	●	●		
Holly Street Early Learning Center	●	●		
May Valley Service Center	●	●		
Main Transportation Center	●	●		
Plateau Transportation Center	●	●		

- 安全性とコミュニティのアクセス向上のため中学3校の運動場の照明を更新
- 高校2校と中学3校の人工芝の張り替えと陸上競技場の舗装工事
- 費用: 4610万ドル

高校の建物収容人数とプログラムの拡大: 生徒のための十分なスペースと革新的な機会創出

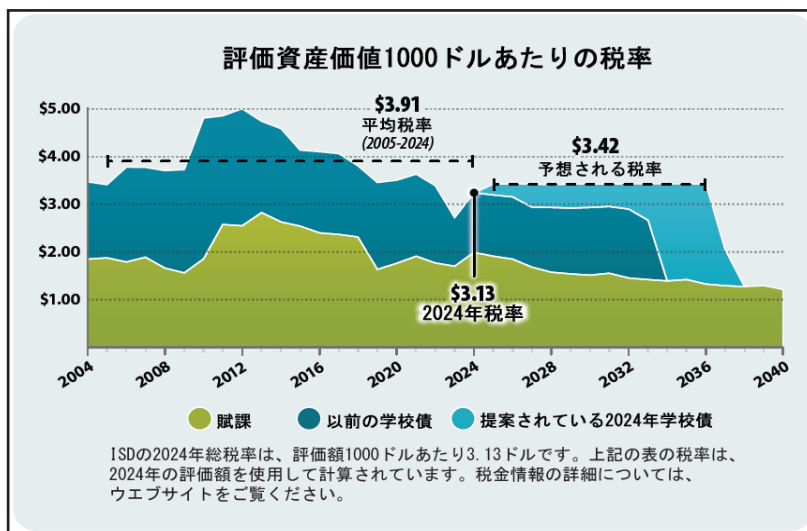
- すべての高校をリモデルし、健康科学、デザイン、製造、エンジニアリングなどを含むキャリア準備と実社会での学習を拡大
- 建物の過密状態を緩和し、個々の学習環境を改善、精神的健康と幸福をサポートするための新しい高校の建設
- 新しいプログラムを開発し、資格、インターンシップ、実務経験などの専門的なトレーニングへのアクセスを拡大するためのスペースを追加
- 費用: 2億6130万ドル

この計画パッケージはどのように作成されたのでしょうか?

学校債諮問委員会は、施設のニーズとコストデータを評価し、学区長に提案をするために3か月間の会合を行いました。委員会は、学生、職員、保護者、卒業生、地域住民など60名以上のボランティアで構成されていました。ボランティアの多くは、これらのカテゴリの1つ以上に該当し、以前に地区の委員会で活動したことがある人もいれば、このプロセスに初めて参加する人もいました。

2024年学校債は税金にどのような影響を与えるのでしょうか?

この債券の費用は、評価資産価値1000ドルあたり29セントと見積もられています。これは、評価資産価値1000000ドルの住宅の場合、月額約24ドル(年間約290ドル)に相当します。学校債が承認された場合、既存のすべての地方学校賦課と学校債の合計税率は、評価資産価値1000ドルあたり3.42ドルと見積もられており、過去20年間の平均税率は3.91ドルです。



承認に向けての支援方法は?

有権者の方で、投票登録ができる方はぜひ登録をしてください。1票1票が重要です。学校債に関する情報をご家族、ご友人、その他興味のある方皆で共有してください。この提案の承認へ向けての支援キャンペーンに参加したい方は、Volunteers for Issaquah Schools (VIS)にご連絡ください。VISはIssaquah学区において学校債が何に使われるかを有権者の皆さんにご理解いただくための情報を提供する非営利の501(c)4市民委員会です。ご質問や詳細は、www.visvote.orgにお問い合わせください。

